

いのかしらおんしこうえん 都立井の頭恩賜公園 (開園 100 周年に向けての取組み)



地域の文化の拠点、街のシンボル「井の頭恩賜公園」

これにより同公園は文化拠点としてさらなる魅力の向上、ひとつの名所として地域の活性化に大きく貢献しています。

また、市民との協働による井の頭池の水質浄化施設の設置のほか、餌やり自粛キャンペーンや外来魚捕獲作戦などを地域住民の参加により行い、住民の環境保護意識の向上に寄与するとともに、お花見時期の「井の頭ルール」の徹底や夏の夜間パトロール等を地域住民とともに実施しており、これにより安全安心な公園という評価が定着し、地域の誰もが誇りに思う公園という認識が醸成されてきています。



アートマーケットの様子 (パフォーマンス系)

都立井の頭恩賜公園は、大正 6 年 (1917 年) に日本初の郊外型公園として開園しました。

都内西部地域の一大繁華街である吉祥寺に位置し、多くの文化活動等に接する場であるとともに、園内には動物園のある井の頭文化園や三鷹の森ジブリ美術館が存在する等、多様な文化の交流拠点となっており、老若男女を問わず、多くの人々に親しまれています。

平成 29 年 (2017 年) に開園 100 年を迎えるにあたり設置された「井

の頭恩賜公園 100 年実行委員会」は、これまで無秩序に行われていた露店や大道芸について、単に規制するだけでなく、アート表現の場を求める広範な方々に公園内の一定エリアを積極的に提供しました。



アートピクニック、当日の様子 (外部ゲストによるコンサート)



井の頭池水質浄化対策 (地元住民やボランティアなどによる外来魚捕獲大作戦)



野外劇フェスタ、劇団新保梁山泊の公演

■所在地

東京都武蔵野市御殿山ほか、三鷹市井の頭ほか

■活動内容

- 井の頭池の水質浄化対策: 水質浄化施設の設置、セミナーの開催、パンフレットの作成、外来魚対策などを実施。
- アートマーケット: 従来の規制を緩和し、アート表現の場を求める広範な方々に公園内の一定エリアを積極的に提供することにより、表現者であるアートキャストと来園者とが様々なアートを介し交流を育むもの。
- その他、野外劇フェスタ、WEB サイトの創設、アートキャストと外部のアーティストの交流イベント「アートピクニック」、公園で活動するボランティア等の各団体間の交流・連携を促進し情報の一元化を図る「ネイチャープログラム」の実施、お花見「井の頭ルール」の徹底、公園情報掲示板の設置など。

■活動主体名

井の頭恩賜公園 100 年実行委員会 <http://inokashira100.com/>

■応募者又は推薦者・担当部局名・連絡先等

井の頭恩賜公園 100 年実行委員会 電話番号 0422-47-1210

